

# 産業廃水からの革新膜による有機資源回収 第1回ワークショップ

－NEDOエネルギー・環境新技術先導研究プログラム「産業廃水からの  
革新膜による有機資源回収」の取組み中間報告－

日時：2023年3月6日（月）13:30～17:00

実施方式：オンライン方式（Microsoft Teamsを予定）

主催：神戸大学 先端膜工学研究センター\*

参加費：無料

\*経済産業省「J-Innovation HUB選抜制度」選抜拠点

有機溶媒や油脂等の有機物を含む産業廃水は分離回収にコストがかかるため、現状、回収よりも焼却や廃水処理に回るケースが多い。しかし、そのような従来型処理にも大きなエネルギーとコストがかかっている。本プロジェクトでは、希薄な産業廃水から新たな膜技術で有機溶媒等の有機資源を高効率で濃縮して回収する技術開発を行っており、本ワークショップでは、これまでの取組成果を報告する。有機系産業廃水の処理の現状の理解と、今後の取組みのご参考になれば幸いである。膜による廃水処理や資源循環にご興味のある方は奮ってご参加下さい。

## 開会挨拶 13:30～13:35

松山 秀人（神戸大学先端膜工学研究センター 教授 センター長）

## NEDO先導研究プログラムについて 13:35～13:40

安部 素実氏（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）環境部 主査）

## 第1部：プロジェクト概要と研究開発取組状況報告（プロジェクト実施各機関から）

- 神戸大学 松山 秀人（本プロジェクト代表、所属前出）13:40～14:10  
「プロジェクト全体概要及び有機膜を用いた廃水からの有機溶剤等有機資源の高濃度回収プロセス開発」
- 広島大学 都留 稔了（広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授）14:10～14:30  
「超高圧無機RO膜による有機溶剤高濃縮プロセス開発」
- 日本リファイン(株) 小田 昭昌（技術本部 取締役技術本部長）14:30～14:50  
「水溶性溶剤含有廃水からの膜による超省エネルギー溶剤回収プロセス設計」
- 日清食品ホールディングス(株) 高城 博也（日清食品グループ グローバルイノベーション研究センター）  
「食品工場廃水からの膜による油脂・水溶性有機物の高回収プロセス開発」 14:50～15:10

－ 休憩 15:10～15:15 －

## 第2部：招待講演（産業廃水の現状、資源回収に向けた課題等）

- 行政から：環境省 環境再生・資源循環局廃棄物規制課 総括補佐 栗栖 雅宣氏 15:15～15:40  
「廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラルの実現に向けた取組」
- 業界団体から：日本溶剤リサイクル工業会 広報分科会委員長 佐藤 祐樹氏 15:40～16:05  
「溶剤リサイクルの現状と課題」
- 産業界から：(株)エステム 環境ソリューション部設計工事課 課長 江口 拓氏 16:05～16:30  
「工場廃水処理の現状と課題および膜技術への期待」

## 第3部：質疑応答と総合討論 16:30～16:55

全体質疑応答とディスカッション

モデレータ 熊谷 和夫（神戸大学先端膜工学研究センター 特命教授）

## 閉会挨拶 16:55～17:00

安部 素実氏（NEDO 環境部 主査）

[参加お申し込み方法は裏面](#)

## ご注意

録音、録画はご遠慮下さい。

## 参加申込方法

お名前、ご所属、ご連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を下記アドレスの開催事務局担当までメールでお知らせ下さい。メール件名はワークショップ参加申込として下さい。

メール先：eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp

参加申込締切：2023年3月4日（土）

定員：200名

※お申込み頂いた方には開催前日までにオンライン接続用URLをお送りします。

## お問合せ

下記までメールでお願いします。

神戸大学先端膜工学研究センター

Eメール：eng-membrane@lab.kobe-u.ac.jp

担当：熊谷（くまがい）